# EthereumのローカルWebウォレット

Rabby Wallet を Chrome で使う。

- カスタムネットワークでローカルの Ethereumチェーンを追加できる
- コントラクトへの送金が可能
- 送金時に nonce が設定できる

BitcoinのChromeアプリはなさそうだった。MetaMaskはBDK(WASM)を使っているのでそういってよいのかもしれない。

### 使うときの注意

- 開発中のローカル Ethereumチェーンはしょっちゅうクリアするためウォレットと整合が取れなくなる。
  - そのときはウォレットを作成し直すのがよいだろう。
  - nonce を自分で設定できるので `cast` で取得してから与えても良い

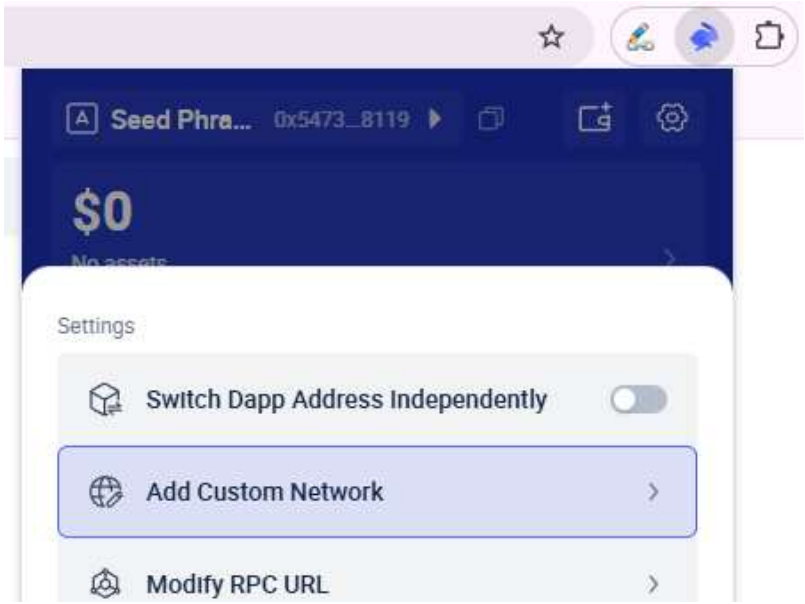
```
cast nonce <Rabby Walletのアドレス
```

- アドレスを作った直後は ETH を持っていないので、トークンをもらっても Gas代がなくて転送ができない。
  - anvil のデフォルトアカウントから送金してもらうと良い( `0xac0974...` がそれ)

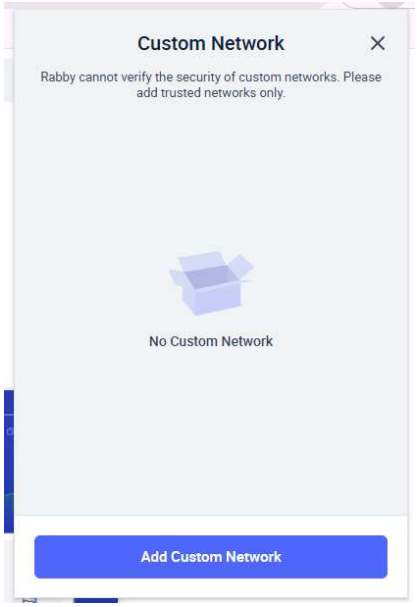
```
$ cast send <Rabby Walletのアドレス> --value 1ether --private-key
0xac0974bec39a17e36ba4a6b4d238ff944bacb478cbed5efcae784d7bf4f2ff80
```

### 設定

Add Custom Network




Add Custom Network



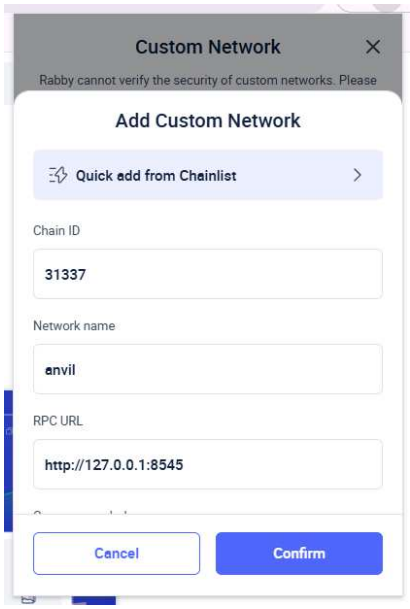

Chain ID : 31337

Network name : anvil

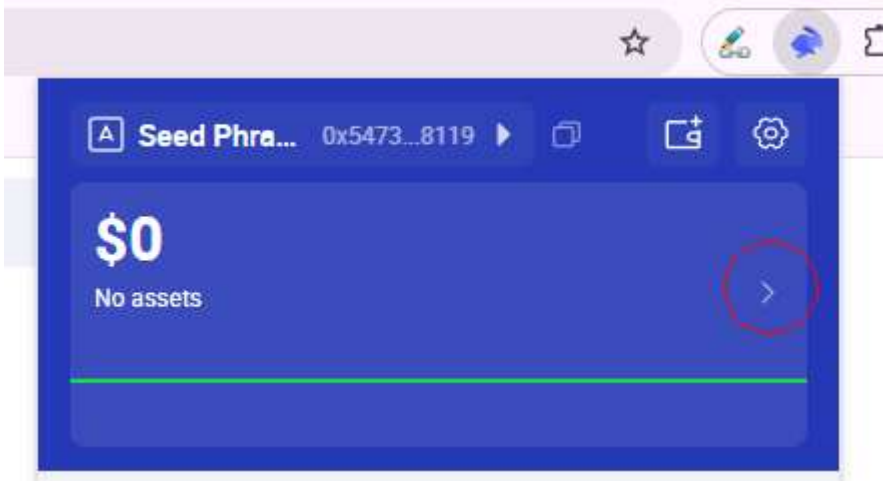
RPC URL : http://127.0.0.1:8545

Currency symbol : OTH (なんでもよい)

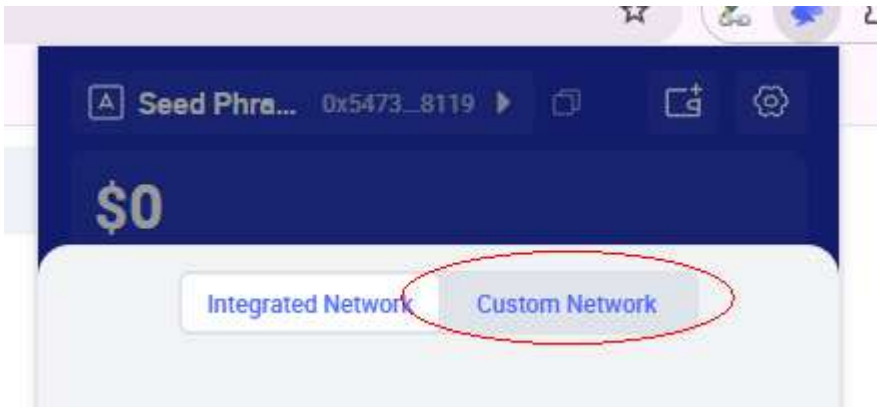
Block explorer URL : (入力しない)

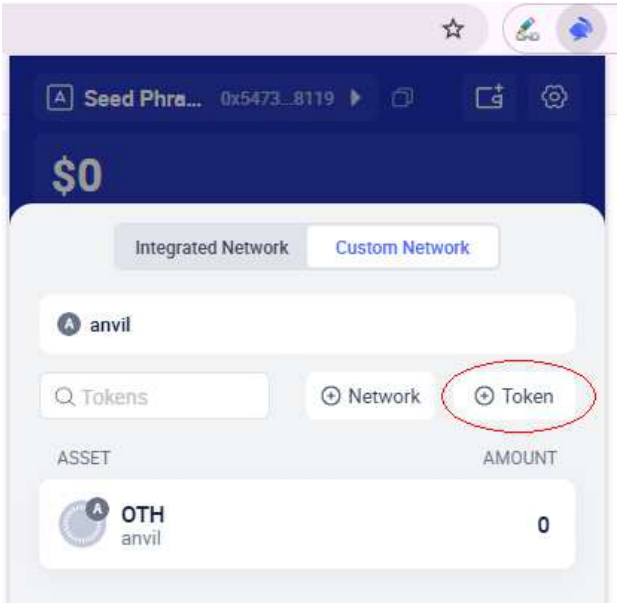



表紙に戻って、金額カードの右側をクリック




Custom Network






デプロイしたコントラクトアドレスを入力する。

デプロイされていると Found Token にトークン名が表示されるので Confirmする。

